

分野	科目名		配当年次	開講期	
専門分野	回復期における看護		2年次	前期	
単位数	時間	担当教員		実務経験の有無	
1単位 (15時間)	16時間	外山 忍 専任教員		有	
授業の概要	回復期にある成人の特徴を踏まえた上で、日常生活動作の拡大と社会復帰に向けて、回復過程にある人と家族に必要な看護について学ぶ。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 回復期にある人と家族の特徴を理解する。 2. 回復期看護で用いられる理論・モデル、機能障害のアセスメントについて理解する。 3. 健康障害からの回復過程にある人と家族に必要な看護を理解する。 				
授業計画	No.	授業内容		授業方法	備考
	1	回復期とは、回復期にある人と家族の特徴		講義	
	2	回復期看護で用いられる理論・モデル（自己概念・障害受容過程）機能障害のアセスメント（ICF・ADL）		講義	
	3	回復過程にある脳神経疾患の看護①	脳梗塞 脳梗塞の症状と生活への影響	講義	
	4	回復過程にある脳神経疾患の看護②	脳梗塞 自立した生活の再構築を目指す看護	講義	
	5	回復過程にある脳神経疾患の看護③	脳梗塞 麻痺患者の寝衣交換・車椅子移乗の演習	演習	
	6	回復過程にある運動器疾患の看護①	脊髄損傷 脊髄損傷の症状と生活への影響	講義	
	7	回復過程にある運動器疾患の看護②	脊髄損傷 障害を受容し社会復帰を目指す看護	講義	
	8	回復過程にある運動器疾患の看護③	変形性膝関節症 膝に負担をかけない日常生活行動の獲得を目指す看護	講義	
評価	筆記試験 100点				
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> 1) 小松浩子他 系統看護学講座 成人看護学①成人看護学総論 医学書院. 2018 2) 井出隆文他 系統看護学講座 成人看護学⑦脳・神経 医学書院. 2019 3) 田中栄他 系統看護学講座 成人看護学⑩運動器 医学書院. 2019 4) 武田宜子他 系統看護学講座別巻 リハビリテーション看護 医学書院. 2015 				
備考					